

2016 年 1 月 吉日

関係各位

筑波大学副学長（国際担当）  
キャロライン・F・ベントン  
（公印省略）

## 第一回筑波大学台湾校友会総会（発足式）のご案内

本学は、1872 年（明治 5 年）に我が国初の「師範学校」として発足して以来の 101 年という長い伝統と実績を踏まえて、1973 年（昭和 48 年）10 月に「新構想大学」として筑波研究学園都市に移転して以降、およそ 40 年にも及ぶ月日を経た今、「未来構想大学」へと進化を遂げ、未来を創造し世界に躍動するグローバルユニバーシティとして歩みつづけています。

本学が今後一層の発展を遂げるうえでも、在学生、卒業生・修了生、教職員、元教職員といった本学に関わる皆様と本学が、あるいは関係者の皆様同士が、ネットワークを築き、生涯にわたって相互に絆を保つことが重要であると考え、主に海外に居住する同窓生のネットワーク強化を目的とした海外同窓会の設立を進めています。昨年 9 月には、各国の海外同窓生のネットワーク強化を目的に、つくば国際会議場にて第一回海外同窓生発表会を開催いたしました。台湾からは林華韋氏（国立台湾体育運動大学校長）にご参加いただきました。

このような背景のもと、台湾においても本学及び台湾の有志を中心として、「筑波大学台湾校友会」の発足準備を進めて参りました。2016 年 2 月 20 日に第一回総会（発足式）を本学学長永田恭介の臨席のもと台北にて開催いたします。台湾在住の本学関係者の皆様におかれましては、是非ともご参加いただけますようお願い申し上げます。ご出席いただける方は、次ページの情報を **1 月 30 日までに台湾オフィス** ([ut-taiwan@un.tsukuba.ac.jp](mailto:ut-taiwan@un.tsukuba.ac.jp)) **宛て**にご連絡ください。

場所：外交及国際事務學院（10691 臺北市敦化南路一段 280 號）（総会・懇親会）

日時：2016 年 2 月 20 日（土）

- ・総会（14 時半－16 時半）
  - ― 筑波大学台湾校友会の幹事・会則の紹介
  - ― 筑波大学同窓生による筑波大学今昔物語など
- ・懇親会（17 時－19 時）

本学からの参加者予定：永田恭介（学長）、キャロライン・ベントン（国際担当副学長）、大根田修（国際室長）、佐藤貢悦（元・台湾担当責任者）、木島譲次（前・台湾担当責任者）、大庭良介（台湾オフィス長）、ほか 15 名程度

会費：1,500 台湾ドル（総会および懇親会参加費用）、1,000 台湾ドル（校友会入会金）

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

御芳名：

筑波大学での御所属：

筑波大学での御学歴（学士、修士、博士、研究生、交換留学生など）：

筑波大学での御在籍年：

現在の御職業：

連絡先御住所：

連絡先御電話番号：

連絡先御電子メール：

（すでに台湾オフィスにご連絡いただいている方は、お名前とご連絡先電子メールのみで結構です）

宛先：筑波大学台湾オフィス秘書 ([ut-taiwan@un.tsukuba.ac.jp](mailto:ut-taiwan@un.tsukuba.ac.jp))

最後になりますが、同窓生ネットワーク構築のため、本学では独自のネットワークサイト「**T-NET**（<https://global-alumni.sec.tsukuba.ac.jp/>）」を開始しています。こちらに皆様の情報をご登録いただくことで、本学の最新情報はもちろんのこと、台湾独自の活動についても情報を受け取ることができます。手続きは簡単ですので、まだお済でない方は是非ともご登録ください（トップページ右側「登録」バナーより）。すでに「筑波大学台湾校友会」という所属を選択できるようになっています。